



様式1(主な取組)

活動指標名	奄美と琉球の世界自然遺産次世代継承交流事業の世界自然遺産こどもサミット				R元年度			R元年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	0	0	1	85.0%	8,384	概ね順調	<p>活動概要</p> <p>沖縄県及び鹿児島県は、関係12市町村の子ども達が自然環境の価値とその保全に対する認識を深め、地域間の交流の活性化を図ることを目的として世界自然遺産こどもサミットを毎年各地域持ち回り（やんばる・奄美・西表島・徳之島）で実施する。</p>
活動指標名	—				R元年度					
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
活動指標名	—				R元年度					
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	—	—				
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和元年度の取組改善案						反映状況				
<ul style="list-style-type: none"> <li>鹿児島県との共同事業のため、両県にて事業継続に向けた協議及び予算措置調整を図る。</li> <li>本事業対象地域（関係団体含む）が沖縄県4市町村、鹿児島県8市町村あり、両県連携が必要のことから今後もより一層きめ細やかなフォロー体制を構築し、鹿児島県側と定期的な意見交換を実施する。</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>鹿児島県との共同事業のため、事業継続に向けた協議及び予算措置調整をはかった。</li> <li>本事業対象地域と連携し、意見交換を開催した。</li> <li>台風及びコロナウイルスの影響から第1回目の世界自然遺産こどもサミットは中止とした。</li> </ul>				



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

・令和2年度事業として、両県が一同に奄美地域で交流をはかるが、ホスト役として鹿児島県(奄美地域)が徳之島、やんばる地域、竹富町を受け入れるため、運営体制等のきめ細やかなフォロー体制が必要である。

##### ○外部環境の変化

・鹿児島県との予算調整が必要である。  
・鹿児島県(8市町村)との本事業に対する更なる連携強化が必要である。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・鹿児島県との共同事業のため、両県にて事業継続に向けた協議及び予算措置が必要である。  
・本事業対象地域(関係団体含む)が12市町村あるため、きめ細やかなフォロー体制が必要である。

### 4 取組の改善案 (Action)

・鹿児島県との共同事業のため、両県にて事業継続に向けた協議及び予算措置調整をはかる。  
・本事業対象地域(関係団体含む)が沖縄県4市町村、鹿児島県8市町村あり、両県連携が必要のことから今後もより一層きめ細やかなフォロー体制を構築し、鹿児島県側と定期的な意見交換を実施する。